

第1回大磯町総合教育会議における意見のキーワード

第1回大磯町総合教育会議での委員の皆さんからの意見を抽出し、キーワードとして分野ごとに整理しました。これらを踏まえまして、「基本目標」及び「基本理念」について協議・調整を行います。

なお、現在開催している「卓話集会」での町民の皆さんからの意見をまとめていますので、参考にしてください。

【基本理念】

「いのち」「こころ」



【基本目標】

「基本理念」を実現するための方向性



【基本方針】

「基本目標」を実現するための取組みや方向性

1. いのち

- (1) いのちを大切にすること、相手を思いやり重んじるこころ（中崎町長）
- (2) 食育の問題や健康といった問題につながる（藤家教育長）
- (3) 「いのち響き合う」という言葉には共生という考え方、輝くイメージ（藤家教育長）

2. こころ・気持ち

- (1) 教えるとは未来を共に語ること（曾田委員）
- (2) 学ぶとは誠実を胸に刻むこと（曾田委員）
- (3) 声を掛け合い、譲り合う気持ち（中野委員）
- (4) 相手を助け高め合い互いに栄える、自他共栄の精神（濱名委員）
- (5) 良い志を持ち、正しいやり方で、成功に向けて努力すること（濱名委員）
- (6) こころにギブスは作れない（中崎町長）
- (7) いのちを大切にすること、相手を思いやり重んずるこころ（中崎町長）
- (8) 公共のこころ、相手を思いやるこころ、難しく言えば「恕」（中崎町長）
- (9) 相手を慮るこころ（中崎町長）
- (10) 子どもたちの中に育てたい力のひとつ（藤家教育長）
- (11) しなやかなこころを育てていきたい（藤家教育長）

3. ちから

- (1) 自らの可能性を切り開いて、未来を切り開いていく（藤家教育長）
- (2) 相手の痛みを自分の痛みとして感じとることができる共感力（藤家教育長）
- (3) 優しさを行動に表すことができる力（藤家教育長）

4. 子どもたちへ・大人へ

- (1) 大磯の未来を託す人間（藤家教育長）
- (2) 新しい時代を迎え、新しい時代にこの町を託す（中崎町長）
- (3) 大磯町ならではの教育を語り継いでいかなければならない（中野委員）
- (4) 町の子どもたちを、責任を持って育てるという意識を持ちたい（中野委員）
- (5) 子どもも、大人も学習する町（中野委員）

5. 教育全般

- (1) 大磯町らしい教育大綱（中崎町長、藤家教育長）
- (2) ふるさと大磯の歴史や伝統の息遣いを感じつつ学ぶ（藤家教育長）
- (3) 心豊かで、健やかな人生を町民一人ひとりが実現できるような教育（青山教育長職務代理）
- (4) 教育に関わった方の人生は豊かで、生き生きとしている（青山教育長職務代理）
- (5) 子どもたちへの教育も大切。生涯学習教育の部分も考えていきたい（青山教育長職務代理）
- (6) 言葉ではなく、血の通ったところの通った教育（曾田委員）

6. その他

- (1) 近所の人たちに褒められたり、叱られたりしながら遊ぶ（藤家教育長）
- (2) 海と山の豊かな自然につつまれ（藤家教育長）
- (3) 住民の方々は、生涯学習に対するニーズを持っている（藤家教育長）

◇ 卓話集会での意見《参考》 平成 27 年 8 月 9 日現在

- (1) 教育で大事なものは学力向上ではなく、社会でどのように生きていくかということだと思う。
（石神台）
- (2) 18 歳だとしても子どもたちの精神年齢は低いため、そのことを意識した政策をしてほしい。
（台町）
- (3) 今の若者（小学生）は、礼儀に欠けていると思う。（台町）
- (4) 中学生が学校の部活動の大会等によって、町内の夏祭りに参加できず担い手が不足している。
大会時期をずらすことはできないのか。（東町）
- (5) 教育について話す場合など、町長だけでなく担当者との話合いの場も設定してほしい。（東町）